

## 日本史

〔 I 〕 次の文を読んで、設問に答えよ。

2025 年は米価の高騰が大きな話題となり、政府の強い影響下で生産量が決定される日本の米作のありかたにも注目が集まった。ここでは、古代の日本における政府と米作の関係を中心に、その歴史を簡単に振り返ってみることにしよう。

一説によると、縄文文化が終わる紀元前 8 世紀頃、朝鮮半島に近い九州北部で水田による米作りが開始され、紀元前 5 世紀から紀元前 4 世紀頃に東日本にも広まった。弥生時代前期になると、水田は東北地方北部におよび、北海道と南西諸島を除く日本列島で、水稲耕作を基礎とする農耕文化が形成された。佐賀県の  遺跡は、弥生時代早期の代表的な遺跡として知られている。古墳時代になると、農耕に関する祭祀が大切なものとなり、水稲耕作を含む農耕が人々の生活に深く根付いていたことがわかる。

大化改新以後、日本において律令国家が形成されると、公地公民制を原則として、民衆に口分田が班給され租税がかけられた。律令政治が展開した 8 世紀には、鉄製の農具が一層普及し、農業に進歩が見られたが、人口の増加に伴って口分田が不足してくると、民間による開墾を推進する諸政策が実施された。

8 世紀後半から 9 世紀になると、浮浪・逃亡などの手段をつかって、農民が税などの負担から逃れようとするようになった。こうして、政府による農民の把握が難しくなると、班田収授の実施にも支障をきたすようになった。

さらに時が進み 10 世紀になると、律令体制の行き詰まりが明確になり、これまでどおりの徴税が困難となった。政府は、任国に赴任する国司(受領)の権限と責任を強化して、彼らに経済的な利益を与えるとともに、徴税を実施させることで国家の財政をまかなった。

10 世紀後半になると、任地に土着した国司の子孫たちの中から一定の領域を自ら開発するものが現れ、後に開発領主と呼ばれるようになった。彼らは、自らの所領を貴族や大寺院に寄進し荘園とすることで、国司からの干渉を逃れようとした。その結果、11 世紀後半には国司から中央に送られる税収が減少したため、

収入が不安定になった天皇家や摂関家・大寺社は積極的に寄進を受け、荘園はさらに拡大していった。

また、任期終了後もそのまま任地に残った国司の子孫を中心として、各地で大きな武士団が成長した。なかでも下総で武士団を率いた  は、939 年に大きな反乱をおこしたが、この乱の平定をきっかけに武士の実力を知った貴族は、彼らを侍として奉仕させるようになった。こうして、日本は武士の時代へと近づいていったが、米作は武士社会とも新たな関係を結んでいくことになる。

問 1 文中の空欄 A, B にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から 1 つ選べ。

- ① A 板付 B 藤原純友
- ② A 板付 B 平将門
- ③ A 菜畑 B 藤原純友
- ④ A 菜畑 B 平将門

問 2 下線部②について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から 1 つ選べ。

- ① 縄文時代の土偶のほとんどは、統率者である男性をかたどっている。
- ② 縄文時代草創期の土器は、世界で最も古い土器の仲間である。
- ③ 青森県三内丸山遺跡には、大型の竪穴建物の遺構が残されている。
- ④ 福井県鳥浜貝塚では、エゴマ、ゴボウなどの栽培植物が確認されている。

問 3 下線部③について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から 1 つ選べ。

- ① 石包丁や機織の技術などが中国や朝鮮半島から伝わった。
- ② 農耕が発展したことにより、狩猟や漁労は著しく衰退した。
- ③ 耕作用の農具として、木製の鍬や鋤が用いられた。
- ④ 環濠集落の遺跡として、奈良県唐古・鍵遺跡がある。

問 4 下線部㉔について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 4

X 古墳時代前期の典型的な大型古墳は、堅穴式石室に木棺をおさめ、銅鏡、勾玉等の玉類、碧玉製腕飾り、鉄製の武器や農工具などを大量に副葬している。

Y 5世紀後半から6世紀にかけて、大王を中心としたヤマト政権はその勢力を拡大したが、これに対して筑紫国造磐井が大規模な戦乱をおこし、大王軍は2年がかりでこの乱を制圧した。

- ① X 正 Y 正    ② X 正 Y 誤  
③ X 誤 Y 正    ④ X 誤 Y 誤

問 5 下線部㉕に関連して、乙巳の変以降の日本の政治について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 5

- ① 改新の詔によって、豪族の田荘・部曲の領有が認められた。  
② 齐明天皇が派遣した大軍が、白村江で唐・新羅連合軍を打ち破った。  
③ 壬申の乱で、大友皇子は美濃に移ったが、近江朝廷勢力に敗れた。  
④ 天武天皇は、大臣をおかず、天皇と皇族に権力を集めた。

問 6 下線部㉖に関連して、8世紀におきた①～⑥の出来事を、年代の古い順から並べたとき、4番目にあたるものを選べ。 6

- ① 恵美押勝(藤原仲麻呂)の乱    ② 平安京に遷都  
③ 伊治咎麻呂の乱    ④ 長屋王の変    ⑤ 藤原広嗣の乱  
⑥ 道鏡が太政大臣禪師となる

問 7 下線部㉗について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 7

X 政府は、三世一身法を施行したが、開墾された土地が収公される前に放棄され、荒地に戻ってしまうという問題があったため、その後さらに百万町歩開墾計画をたてて耕地の増加を目指した。

Y 墾田永年私財法が制定されると、貴族・寺院などの有力者は農民などを雇って開墾させ、墾田を買い集め、広大な山野を囲い込むなどして初期荘園と呼ばれる私有地を増やした。

- ① X 正 Y 正    ② X 正 Y 誤  
③ X 誤 Y 正    ④ X 誤 Y 誤

問 8 下線部㉘に関連して、弘仁・貞観文化について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 8

- ① 紀貫之らにより、最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が編まれた。  
② 中宮彰子(藤原道長の娘)に仕えた紫式部の『源氏物語』が生まれた。  
③ 密教と結びついた仏像として、観心寺如意輪観音像がある。  
④ 漢詩文を作ることが重視され、最古の漢詩集『懷風藻』が編まれた。

問 9 下線部㉙について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 9

X 「尾張国郡司百姓等解」にあらわれる藤原元命のように、受領の中には巨利を得ようとする強欲なものもあり、郡司や有力農民からしばしば暴政を訴えられた。

Y 受領は田堵と呼ばれる有力農民に田地の耕作を請け負わせ、税を徴収することで、戸籍に記載された成人男性を中心に課税する律令体制の原則を維持した。

- ① X 正 Y 正    ② X 正 Y 誤  
③ X 誤 Y 正    ④ X 誤 Y 誤

問10 下線部①に関連して、摂関政治について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 10

- ① 安和の変をきっかけに、藤原氏北家の勢力が不動のものとなった。
- ② 摂政・関白は、藤原氏の「氏長者」を兼ね、絶大な権力を握った。
- ③ 後一条・後朱雀・後冷泉の3代の天皇は、藤原道長の外孫であった。
- ④ 藤原頼通の日記『小右記』には、藤原氏の栄華が克明に記されている。

問11 下線部①に関連して、鎌倉時代の農業について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 11

- ① 鉄製の農具や牛馬を利用した農耕が普及した。
- ② 水稻の品種改良が進み、早稲・中稲・晩稲の作付けも普及した。
- ③ 肥料に干鰯やメ粕などの金肥が広く使われるようになった。
- ④ 畿内では麦を裏作とする二毛作に加え、三毛作が普及した。

〔Ⅱ〕 次の文を読んで、設問に答えよ。

豊臣秀吉の死後、関ヶ原の戦いを制した徳川家康は、1603年、征夷大將軍となつて江戸に幕府を開いた。家康は、1605年には、將軍職を秀忠に譲つたが、その後も大御所として実権をにぎり、1614年と15年の大坂の役で豊臣方を攻め滅ぼした。

大坂の役直後の1615年に、家康は、Aを出させ、また武家諸法度(元和令)を制定させた。家康の死後、2代將軍徳川秀忠や3代將軍徳川家光は、大名の改易・減封・転封を積極的におこないつつ、幕藩体制の基礎を固めていった。

家光は、1634年、大軍勢を率いて上洛し、全国の支配者としての地位を示し、翌年には武家諸法度を改訂し(寛永令)、諸大名に幕府の法令に従うことを命じた。

こうして家光の時代までに骨格が形成された幕藩体制は、家光の死後、4代將軍家綱の時代に確立したといえる。家綱の治世は、当初は家光の異母弟であるBら前代以来の老臣が補佐したが、のちには大老Cが実権をに

ぎった。こうしたなかで、家綱は、日光社参の実施を経て、武家諸法度を改訂(寛文令)するなど、幕藩体制の安定のためにさまざまな手立てを講じた。また、家綱の時代には、物資流通の円滑化をはかるため、枩の統一や寛永通宝の大量鑄造などもおこなわれた。

こうした幕藩体制の安定化と並行して、全国では交通網が整備され、中央と地方の交流がすすみ、三都を中心とした国内市場の動きも盛んになり、商業がおおきく発展していった。

しかし、このような商品経済の発展は、結果的に、本百姓経営に基礎をおく幕藩体制を動揺させることにつながっていった。それに直面したのが、8代將軍徳川吉宗だつたと言えるだろう。

問1 文中の空欄Aにあてはまる語句として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 1

- ① 一国一城令
- ② 禁教令
- ③ 海賊取締令
- ④ 公家衆法度

問2 文中の空欄B、Cにあてはまる人名として、最も適切なものを、次の①～⑧からそれぞれ1つ選べ。B: 2 C: 3

- ① 酒井忠清
- ② 堀田正俊
- ③ 柳沢吉保
- ④ 保科正之
- ⑤ 新井白石
- ⑥ 間部詮房
- ⑦ 松平容保
- ⑧ 松平慶永

問3 下線部②について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 4

- ① 太閤検地では、地主が小作料を取る権利を認め、百姓1人の土地所持を認めなかった。
- ② 直轄都市である京都・大坂では地子を免除し、座を結成させ、豪商と結んで商工業の振興をはかった。
- ③ 大友宗麟が領地の長崎をイエズス会に寄付したことを知って教会に警戒を深め、バテレン追放令を出した。
- ④ 小西行長、加藤清正らが率いる大軍を朝鮮に送り込み、漢城を落とし

問 4 下線部⑥について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 5

- ① 五大老の1人である石田三成は、毛利輝元とむすんで西軍の兵をあげた。
- ② 徳川家康は五奉行の一員として、福島正則、黒田長政らの諸大名をひきいて東軍の兵をあげた。
- ③ 西軍の主力を担った小西行長は、捕縛された後に京都で処刑された。
- ④ 西軍大名の改易・減封は行われなかったため、戦後処理は円滑に進んだが、東軍大名の不満が高まった。

問 5 下線部⑦について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 6

X 関ヶ原の戦い以後も、摂津・河内・和泉を治める大名として豊臣秀次が大坂城にあり、名目上、父秀吉の地位を継承していた。

Y 家康は、豊臣氏が建立した京都方広寺の鐘銘を口実にして、豊臣方に戦いを仕掛けた。

- ① X 正 Y 正    ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正    ④ X 誤 Y 誤

問 6 下線部⑧に書かれている条文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 7

- ① 私に婚姻を締るべからざる事。
- ② 諸国の居城、修補をなすと雖も、必ず言上すべし。
- ③ 文武弓馬の道、専ら相嗜むべき事。
- ④ 大名小名、在江戸交替相定むる所なり。

問 7 下線部⑨について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 8

- ① 大名に加えて旗本・御家人にも適用されるようになった。
- ② 大船建造の禁止が盛り込まれた。
- ③ 末期養子の禁の緩和が条文として組み込まれた。
- ④ 当時さかんであった殉死の禁止が明記された。

問 8 下線部⑩に関連して、江戸時代の貨幣制度について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

9

X 幕府は、いずれも目方をはかって使用される秤量貨幣である金・銀・銭の三貨を統一通貨として発行し、全国に通用させた。

Y 幕府によって貨幣の交換の基準相場は定められていたが、実際には相場は絶えず変動しており、交換の実務では両替商が重要な役割を果たしていた。

- ① X 正 Y 正    ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正    ④ X 誤 Y 誤

問 9 下線部⑪に関連して、江戸時代に地方で活躍した文化人について述べた以下の文あ～うにあてはまる人物として、最も適切なものを、次の①～⑧からそれぞれ1つ選べ。あ：10 い：11 う：12

あ 谷文晁の門下で、文人画家として豊後で活躍した。

い 西洋画の影響を受け、陸奥須賀川で、銅版画や油絵を描いた。

う 秋田で、秋田蘭画と呼ばれる、独自の洋風画を創始した。

- ① 池大雅    ② 司馬江漢    ③ 田能村竹田    ④ 江馬細香
- ⑤ 渡辺崋山    ⑥ 亜欧堂田善    ⑦ 小田野直武    ⑧ 呉春

問10 下線部⑫について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 13

① 将軍自ら儉約を率先するため、在職中の日光社参を中止した。

② 定免法に代えて検見法を広く取り入れ、年貢率の引き上げをはかった。

③ 甘藷やさとうきびの栽培など、新しい産業を奨励し、漢訳洋書の輸入制限をゆるめた。

④ 繰り返し大火に見舞われた江戸に広小路・火除地などを設け、町方独自の定火消を新たに組織させた。

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、設問に答えよ。

2025年にドナルド・トランプがアメリカ大統領に就任すると、その政策によって国際貿易システムが大きく動揺した。ここでは、近代および現代における日本の政治・経済の動きを、国際貿易とそれを支える制度という視点から概観してみよう。

1859年に横浜・長崎・箱館の3港で自由貿易が開始されると、金の大量流出が発生した。これに対応するため幕府は貨幣改鑄を実施したが、その結果、著しい物価の上昇を招いた。この開港に端を発した物価上昇は幕政への批判を生み、ひいては攘夷運動の活発化をもたらしたとされている。

明治維新を経て、政府は金本位制導入を目指して1871年に新貨条例を公布した。しかし、金貨の利用は広まらず、貿易用には銀貨が、国内では紙幣が用いられた。その後も、事実上の銀本位制のもとで紙幣が発行されたが、1897年に貨幣法が制定され、日清戦争の賠償金を準備金として日本は金本位制へと移行した。これにより為替相場が安定し、欧米からの外資導入が容易になった。1904年に勃発した日露戦争の戦費調達において、外債発行が大きな役割を果たしたことは良く知られている。

第一次世界大戦によって、金本位制は転換点を迎えることになる。戦地となったヨーロッパ各国が金本位制から離脱するのに合わせて、日本も1917年に金輸出を禁止して金本位制を離れた。大戦終結後に各国が金本位制復帰を果たすなか、日本は関東大震災や金融恐慌などの影響もあって、なかなか復帰が実現しなかった。立憲民政党の浜口雄幸内閣は、大蔵大臣に  を起用し、1930年1月に金輸出の解禁を実現した。しかし、世界恐慌の波に飲み込まれ、解禁と同時に日本経済は深刻な恐慌状態に陥ることになる。結局、1931年に金輸出は再び禁止され、日本は事実上の管理通貨制度に移行することになった。

第二次世界大戦後の国際貿易の枠組みは、1944年に締結されたブレトンウッズ協定に基づいて形成された。ブレトンウッズ体制と呼ばれるこの枠組みは、ドルを基軸通貨とする固定為替相場制をとり、自由貿易を発展させることを目指した。戦後の日本の高度経済成長は、この体制の上に成り立っていたが、アメリカの貿易赤字の拡大などによりドルに対する信頼が低下すると、1971年の

を皮切りとして、1973年に日本やヨーロッパ諸国が変動相場制に移行した。しかしながら、1980年代にアメリカの貿易赤字が拡大したため、1985年にドル高を是正する政策協調、いわゆるプラザ合意が成立した。プラザ合意以降、円高・ドル安が進んだことにより、日本企業による対外直接投資が急速に増加する一方、円高不況対策として始まった低金利政策により余剰資金が発生し、その後のバブル経済を生み出すことにもつながった。

問1 文中の空欄A、Bにあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① A 井上準之助 B 第一次石油危機
- ② A 井上準之助 B ニクソン＝ショック
- ③ A 高橋是清 B 第一次石油危機
- ④ A 高橋是清 B ニクソン＝ショック

問2 下線部③に関連して、1860年代の尊王攘夷運動について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

- ① 安政の大獄により、吉田松陰などの尊王攘夷派が処刑された。
- ② 寺田屋事件や池田屋事件など、尊王攘夷派による挙兵事件がおきた。
- ③ 勅命を受けた幕府は攘夷の決行を諸藩に命じ、長州藩がこれに応じた。
- ④ 八月十八日の政変を受けて、幕府は文久の改革を実施した。

問3 下線部⑥について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。

X 日清戦争の開戦直前に、領事裁判権の撤廃と関税率の引き上げ、相互対等の最恵国待遇および内地雑居を内容とする日英通商航海条約が調印された。

Y 徳富蘇峰は開戦と同時に対外膨張論に転じ、高山樗牛も日本の大陸進出を肯定するなど、日清戦争をきっかけとして対外膨張を支持する国家主義が思想界の主流となった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 4 下線部㉔について述べた文として、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 4

- ① 開戦後、与謝野晶子は雑誌『青鞥』に「君死にたまふこと勿れ」とうたう反戦詩を発表した。
- ② 当初、ロシアはイギリス・アメリカ両国の経済的支援を得て、戦局を有利に展開した。
- ③ 桂・タフト協定によって、イギリスは日本の韓国保護国化を承認した。
- ④ ロシアとの講和に反対する人々が暴徒化したため、政府は戒厳令を出してこれを鎮圧した。

問 5 下線部㉕の期間とその前後におきた①～⑥の出来事を、年代の古い順から並べたとき、4番目にあたるものを選べ。 5

- ① 中国に二十一カ条の要求を出す      ② 米騒動の発生
- ③ ロシア革命の発生                      ④ 大正政変の発生
- ⑤ サライエヴォ事件の発生              ⑥ 原敬内閣の成立

問 6 下線部㉖に関連して、1920年以降の政党について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 6

- ① 堺利彦や山川均らによって、日本共産党が結成された。
- ② 二大政党による「憲政の常道」は、五・一五事件によって終焉を迎えた。
- ③ 憲政会の加藤高明は、元老山県有朋によって首相に起用された。
- ④ 清浦内閣が議会を解散し総選挙に臨んだが、護憲三派が圧勝した。

問 7 下線部㉗に関連して、金輸出再禁止以後の日本の政治・経済について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 7

- ① 政府は重要産業統制法を制定し、指定産業でのカルテルを助成した。
- ② 血盟団事件によって、三井合名会社理事長の団琢磨が暗殺された。
- ③ 石油・屑鉄・機械などにおいて、アメリカへの輸入依存度が高まった。
- ④ 軍需と保護政策に支えられて、重化学工業がめざましく発達した。

問 8 下線部㉘に関連して、戦時期の政府による文化統制について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 8

X 中国戦線での見聞をもとにした石川達三の「生きてゐる兵隊」は、慰安所での兵隊の描写を伏せ字としていたが、反軍的であるとして発禁処分を受けた。

Y 『古事記』と『日本書紀』の成立過程を論じた津田左右吉の『神代史の研究』は、天皇統治の正当性と永遠性を主張する皇国史観を補強するものとして政府に推奨され、広く読まれた。

- ① X 正 Y 正      ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正      ④ X 誤 Y 誤

問 9 下線部㉙に関連して、日本の高度経済成長期(1955年～1973年)におきた出来事について述べた文として、明らかな誤りを含むものを、次の①～④から1つ選べ。 9

- ① スーパーマーケットのダイエーの売上高が、百貨店の三越を抜いて第1位となった。
- ② 都市銀行が、系列企業への融資を通じて企業集団を形成していった。
- ③ 池田勇人内閣は、「寛容と忍耐」を唱え、「国民所得倍増計画」を打ち出した。
- ④ 岸信介内閣は、農家と非農家の所得格差を是正するため、農業基本法を制定した。

問10 下線部㉚に関連して、1970年代におきた①～⑥の出来事を、年代の古い順から並べたとき、4番目にあたるものを選べ。 10

- ① 沖縄返還協定調印                      ② 日中平和友好条約の締結
- ③ 日中共同声明の発表                      ④ ベトナム和平協定の締結
- ⑤ 田中角栄内閣の総辞職                      ⑥ 第1回サミットの開催

問11 下線部①について述べた以下の文X・Yの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④から1つ選べ。 11

X プラザ合意による円高・ドル安によってアメリカの対日赤字は急速に解消に向かったが、アメリカからの規制緩和要求に基づいて、日本は大規模小売店の設置規制を撤廃し、牛肉・オレンジの輸入を自由化した。

Y プラザ合意以後、外需に主導されて日本の景気は回復し、自動車を含む機械産業の技術革新と輸出拡大によって、1970～1990年の20年間に第2次産業従事者の比重が全体の6割に上昇した。

- ① X 正 Y 正    ② X 正 Y 誤  
③ X 誤 Y 正    ④ X 誤 Y 誤